

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	豊丘村 204161
地域名 (地域内農業集落名)	林原・木門地区 (林原、木門)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	16 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	15 ha
② 田の面積	9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(備考) 数値は単位未満で四捨五入 「0」…表章単位に満たないもの 「-」…皆無	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・当地区は中段地域にあり、水田地帯と畑・果樹地帯が混在している。
- ・自作農家も多く、担い手法人や新規就農者も地域にあり、農地を耕作しているほとんどが地域内の農家で構成されている。
- ・一部の水田地帯では、中山間地域直接支払制度を活用している。
- ・有害鳥獣の被害が多く、地域内の懸念事項となっている。

【地域の基礎的データ】

主な作物:水稲・りんご・柿・ぶどう・桃

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・担い手法人や新規就農者への集積・集約を検討する。
- ・耕作ができなくなっても、周辺農地へ影響が出ないように、草刈り等の管理は継続する。
- ・水田地帯は、中山間地域等直接支払交付金制度を活用し、引き続き地域住民共同で耕作を維持していく。
- ・有害鳥獣被害や遊休農地対策等の課題解決のため、小委員会を立ち上げ、計画の実行をしていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、耕作ができなくなった農地は、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	27	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
栽培品目が様々で、現状は集約化は難しいが、耕作ができなくなった農地があれば、集約できるように利用調整を行う。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地区内の担い手や、担い手法人・新規就農者へ集積していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地区内の農地の貸借にあたっては、農地中間管理機構を活用する。
(3)基盤整備事業への取組
面積が小さい水田や不整形な水田は、基盤整備事業(小規模含む)を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区内の担い手法人や新規就農者が、規模縮小農家の農地を引き継げるような体制を構築する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
JA等に作業を委託。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①⑦⑩有害鳥獣被害や遊休農地化対策等の課題解決のため、小委員会を立ち上げ、計画の実行をしていく。また、耕作ができなくなっても、周辺農地へ影響が出ないように、草刈り等の管理は継続できるよう、地域でサポート体制を構築する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙		ha	ha		ha	ha		
計	57経営体		16.17 ha	ha		16.17 ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	みなみ信州農業協同組合	水稻作業一式・柿剪定	水稻・柿
2	きたむら田植組合	水稻作業一式	水稻
3	大池原・柏原営農組合	水稻作業一式	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用	〇〇〇〇	水稲	0.12 ha	ha	水稲	0.12 ha	ha	152	
2	認就	〇〇〇〇	野菜	0.13 ha	ha	野菜	0.13 ha	ha	290	
3	到達	〇〇〇〇	りんご	0.64 ha	ha	りんご	0.64 ha	ha	293	
4	到達	〇〇〇〇	柿	0.10 ha	ha	柿	0.10 ha	ha	301	
5	利用	〇〇〇〇	柿	0.36 ha	ha	柿	0.36 ha	ha	312	
6	利用	〇〇〇〇	水稲	0.25 ha	ha	水稲	0.25 ha	ha	320	
7	利用	〇〇〇〇	管理のみ	0.19 ha	ha	管理のみ	0.00 ha	ha		
8	到達	〇〇〇〇	ブルーベリー	0.07 ha	ha	ブルーベリー	0.00 ha	ha		
9	認農	〇〇〇〇	柿	0.38 ha	ha	柿	0.38 ha	ha	434	
10	利用	〇〇〇〇	野菜	0.41 ha	ha	野菜	0.41 ha	ha	435	
11	利用	〇〇〇〇	柿	0.47 ha	ha	柿	0.47 ha	ha	436	
12	利用	〇〇〇〇	水稲	0.13 ha	ha	水稲	0.13 ha	ha	437	
13	利用	〇〇〇〇	柿	0.35 ha	ha	柿	0.35 ha	ha	438	
14	到達	〇〇〇〇	水稲	0.56 ha	ha	水稲	0.00 ha	ha		
15	利用	〇〇〇〇	水稲	0.35 ha	ha	水稲	0.35 ha	ha	439	
16	認農	〇〇〇〇	柿	0.27 ha	ha	柿	0.27 ha	ha	440	
17	利用	〇〇〇〇	野菜	0.74 ha	ha	野菜	0.09 ha	ha	441	
18	利用	〇〇〇〇	野菜	0.80 ha	ha	野菜	0.80 ha	ha	442	
19	利用	〇〇〇〇	水稲	0.24 ha	ha	水稲	0.24 ha	ha	443	
20	利用	〇〇〇〇	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.17 ha	ha	444	
21	利用	〇〇〇〇	野菜	0.03 ha	ha	野菜	0.03 ha	ha	445	
22	利用	〇〇〇〇	水稲	0.24 ha	ha	水稲	0.24 ha	ha	446	
23	利用	〇〇〇〇	水稲	0.06 ha	ha	水稲	0.06 ha	ha	447	
24	利用	〇〇〇〇	水稲	0.56 ha	ha	水稲	0.56 ha	ha	448	
25	利用	〇〇〇〇	柿	0.23 ha	ha	柿	0.23 ha	ha	449	
26	利用	〇〇〇〇	梅	0.02 ha	ha	梅	0.02 ha	ha	450	
27	到達	〇〇〇〇	柿	0.10 ha	ha	柿	0.10 ha	ha	451	
28	利用	〇〇〇〇	野菜	0.40 ha	ha	野菜	0.40 ha	ha	452	
29	利用	〇〇〇〇	野菜	0.01 ha	ha	野菜	0.01 ha	ha	453	
30	利用	〇〇〇〇	南天	0.38 ha	ha	南天	0.38 ha	ha	455	
31	利用	〇〇〇〇	りんご	0.45 ha	ha	りんご	0.45 ha	ha	456	
32	到達	〇〇〇〇	野菜	0.06 ha	ha	野菜	0.06 ha	ha	457	
33	利用	〇〇〇〇	野菜	0.19 ha	ha	野菜	0.08 ha	ha	458	
34	利用	〇〇〇〇	水稲	0.12 ha	ha	水稲	0.12 ha	ha	459	
35	利用	〇〇〇〇	水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	460	
36	利用	〇〇〇〇	野菜	0.24 ha	ha	野菜	0.24 ha	ha	461	
37	利用	〇〇〇〇	りんご	0.96 ha	ha	りんご	0.96 ha	ha	462	
38	利用	〇〇〇〇	りんご	0.41 ha	ha	りんご	0.41 ha	ha	463	
39	利用	〇〇〇〇	野菜	0.15 ha	ha	野菜	0.15 ha	ha	464	
40	利用	〇〇〇〇	管理のみ	0.08 ha	ha	管理のみ	0.08 ha	ha	465	
41	利用	〇〇〇〇	水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	466	
42	認農	〇〇〇〇	柿	0.05 ha	ha	柿	0.05 ha	ha	654	
43	利用	〇〇〇〇	花卉・花木	0.49 ha	ha	花卉・花木	0.49 ha	ha	771	
44	利用	〇〇〇〇	野菜	0.19 ha	ha	野菜	0.09 ha	ha	774	
45	利用	〇〇〇〇	野菜	0.05 ha	ha	野菜	0.05 ha	ha	788	
46	利用	〇〇〇〇	水稲	0.27 ha	ha	水稲	0.27 ha	ha	794	
47	利用	〇〇〇〇	管理のみ	0.24 ha	ha	管理のみ	0.24 ha	ha	800	
48	利用	〇〇〇〇	野菜	0.01 ha	ha	野菜	0.01 ha	ha	931	
49	利用	〇〇〇〇	柿	0.21 ha	ha	柿	0.21 ha	ha	820	
50	利用	〇〇〇〇	ブルーベリー	0.22 ha	ha	ブルーベリー	0.00 ha	ha		
51	認就	〇〇〇〇	野菜	0.43 ha	ha	野菜	0.43 ha	ha	850	
52	利用	〇〇〇〇	管理のみ	0.05 ha	ha	管理のみ	0.05 ha	ha	858	
53	認就	〇〇〇〇	桃	0.21 ha	ha	桃	0.21 ha	ha	861	
54	利用	〇〇〇〇	野菜	0.09 ha	ha	野菜	0.09 ha	ha	863	
55	利用	〇〇〇〇	野菜	0.52 ha	ha	野菜	0.52 ha	ha	875	
56	認農	〇〇〇〇	りんご	1.20 ha	ha	りんご	1.20 ha	ha	909	
57	認就	〇〇〇〇	柿	0.00 ha	ha	柿	0.07 ha	ha	862	
58				ha	ha		ha	ha		
59	未定			ha	ha		1.83 ha	ha		
計		57経営体		16.17 ha	ha		16.17 ha	ha		